



※各プロフィールは左から順に記載

しらい ひでたか  
**白井 英峻 ヴィオラ**

愛知県立芸術大学音楽学部卒業。同大学大学院音楽研究科音楽専攻修士前期課程修了。2018年リスト音楽院派遣留学生としてハンガリーにて研鑽を積む。第3回宗次ホール弦楽四重奏コンクール第3位受賞。ルカーチ・バル国際ヴィオラコンクールにてフンガルトン賞受賞。ヴィオラスペースNAGOYA2016出演。これまでにヴィオラを滝沢達也、菅沼準二、百武由紀、L.パルシヨニの各氏に師事。

なかむら まほ  
**中村 真帆 ヴァイオリン**

愛知県立明和高等学校音楽科を卒業。愛知県立芸術大学音楽学部、同大学研究生を卒業。第3回宗次ホール弦楽四重奏コンクール第3位。ヴィオラスペース2017名古屋に出演。第26回リゾナール室内楽セミナーを受講。これまでに澤田幸江、神戸潤子、桐山建志、植村太郎の各氏に、室内楽を天野武子、百武由紀の各氏に師事。

かとう しま  
**加藤 志麻 チェロ**

名古屋市立菊里高等学校を経て、愛知県立芸術大学音楽学部を首席卒業。桑原賞受賞。2014年度青山財団、山田貞夫音楽財団奨学生。2015年ケルン音楽大学アーヘン校に交換留学。2021年同大学solo-Masterを最高点で卒業。平成29年度中村桃枝子賞受賞。2022年度より愛知県立芸術大学非常勤講師。これまでにチェロを林良一、三原由美子、高木俊彰、河野文昭、花崎薫、ハンス・クリスティアン＝シュヴァイカーの各氏に師事。

みの あおい  
**牧野 葵 ヴァイオリン**

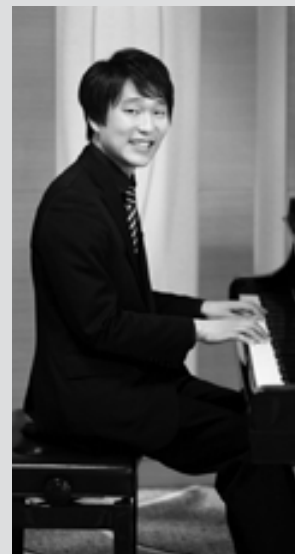
愛知県立芸術大学音楽学部を首席卒業。同大学大学院博士前期課程を首席修了。大学院在学中ケルン音楽大学へ留学。第65回全日本学生音楽コンクール名古屋大会第1位。第3回宗次ホール弦楽四重奏コンクール第3位。2018年セントラル愛知交響楽団とブラームスのヴァイオリン協奏曲を共演。2016年度公益財団法人青山財団奨学生。名フィル等のプロ・オーケストラへの客演ほか東海・関東地方を中心に活動している。

## つむぎ弦楽四重奏団

2013年に愛知県立芸術大学の学生で結成した「クアルテット・ダモーレ」を母体として2022年に再編改称。短期的なチームではなく、4人が一つの音楽を奏でる理想を求めて、じっくりと時間をかけて作り上げる演奏スタイルを持った、東海地域の中でも傑出したアンサンブル・グループである。

## 4人でひとつの音楽を創り上げる弦楽四重奏。 その魅力と奥深さを多くの人々と分かち合いたい…。

瀬戸市出身のヴァイオリニスト牧野葵さんが所属するつむぎ弦楽四重奏団。メンバー全員が愛知県立芸術大学出身の20代、数々の受賞歴を持つ若手音楽家の熱演にご期待ください。春日井市出身の浜松国際ピアノコンクール最年少ファイナリスト内匠慧さんがゲスト出演し、ベートーヴェンの名曲を中心に、本格的なクラシックを上質な演奏で気軽に楽しめるコンサートです。



たくみ けい  
**内匠 慧 ピアノ** ゲスト出演

第8回浜松国際ピアノコンクールにて最年少ファイナリスト(第6位)、併せて日本人委嘱作品最優秀演奏賞を受賞。ほかにもグリーク国際コンクール特別賞(ノルウェー)、全日本学生音楽コンクール高校の部全国大会第1位、PTNAピアノコンペティション特級銀賞などを受賞。名フィル、新日本フィル、中部フィル等と共演。1992年生まれ。3歳でピアノをはじめヤマハマスタークラス特別コースを修了。愛知県立旭丘高校を卒業後、半年間の東京藝術大学在学を経て、英国王立音楽院に全額奨学生として留学。同音楽院にてBMus、MA、DipRAMを取得する。これまでに東京・名古屋・浜松・パリ・ロンドンでソロリサイタルを開催。2014年に銀座CHANELが行っている若手音楽家シリーズ「ピグマリオン・デイズ」のアーティストに選出。2017年初のアルバムをリリース。出身地である春日井市の広報大使を務めている。